

長野運動公園旧体育館解体・外構工事 着工に伴う住民説明会 議事録

開催日時	令和8年7月1日(水)午後7時 00 分から午後7時 50 分
場 所	太田公民館
出席者	・住民 19 名 ・市関係機関 - スポーツ部国スポ・全障スポ事務局:4名 - 建設部建築課 公共施設長寿命化推進室:2名 ・戸田・飯島・高木 建設共同企業体:5 名

【次第】

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 工事内容説明
- 5 質疑応答
- 6 区長あいさつ
- 7 閉 会

● 戸田・飯島・高木 建設共同企業体から工事内容等について説明

発言者	内 容
近隣住民	騒音・振動計の表示が1箇所とのことだが、2箇所に増やせないか。また、測定データを週に1回程度、希望する住民に開示やコピーの配布をしてほしい。粉じんも含めて徹底的に管理してもらいたい。
建設 JV	表示パネルは1箇所だが、測定場所の追加は検討可能。測定データの開示や配布については承知した。
近隣住民	GMD工法の説明があったが、重りの追加は可能か。また、エッジサイレンサーをさらに高く積むことは可能か。先日の地震の際、軟弱地盤のため近隣ビルの2階・3階では1階以上の激しい揺れを感じた。実際の体感を把握するため、パークビルと日進パークビルの2階や3階にも騒音・振動計を設置してほしい。
建設 JV	GMD工法については、重りを追加しても効果は変わらない。エッジサイレンサーをさらに高くすることは可能だが、効果については不明である。ただ、仮囲いを高くすると風による転倒リスクが生じる。計測器の建物内への設置については、検討させてほしい。
近隣住民	実際の解体工事の騒音は何デシベル程度を想定しているか。法的な規制値(85 デシベル)以下なら良いというわけではない。現場管理としてどう対応するのか。また、スケジュールの中で一番騒音・振動が懸念される時期はいつか。がれきの搬出は毎日行うのか。

発言者	内 容
建設 JV	法的規制値は 85 デシベルだが、数値を超えていなくても現場の状況や住民の声を聴きながら常に最適な対策を考えて進める。最も大きな騒音が出るのは基礎の解体時である。ガラの搬出については、現場内に貯めてしまうと処理できないので毎日搬出する形になるが、現場にがれきを積み重ねることで逆に振動を低減させる方法もあるので、状況を見ながら適切に処理する。
近隣住民	クリニックで聴診器を使用するため、聴診できないと困るということは最初から申し上げている。今年 2 月にお越しいただき要望をお伝えしたが、4ヶ月間音沙汰がなかった。クリニックの横でチェーンソーを使用されると診察できない。でもエンジン式の物を使わざるを得ないという回答を持ってきた。余りにも誠意がない。ある程度予想していたが、予想以上のひどい対応というのが私の印象である。今、何か被害が出てるわけではないが、問題があれば SNS 等での発信や診療防衛の手段をとらざるを得ない。そうならないようにお願いしたい。
国スポ・全障スポ事務局	大規模工事のため「エンジン式機材の完全不使用は困難のためやむを得ないが、診療に影響のないよう作業時間等についても事前に相談のうえ、調整させていただきたい。」と回答しており、できる限り配慮させていただく。
建設 JV	何かあれば現場事務所に連絡をしてほしい。
近隣住民	私の方も提案できることは提案するので、私の診療を妨害しないでいただきたい。
近隣住民	騒音や振動が大きい場合は工事を止めて、改めて協議を行うのか。
建設 JV	無理に工事を進めることはできない。
近隣住民	そうすると、工程どおりにいかなくなるのではないかな。
建設 JV	その可能性もある。
近隣住民	仮囲いの位置はどこか。アスファルトの撤去などが必要になるのであれば、それ自体で騒音が出ないか。また、他都市での実績や効果はあるのか。
建設 JV	仮囲いは水路沿いに設置する。GMD 工法はアスファルトの上に載せては効果がないため、アスファルトを剥ぐ作業が必要となる。作業を行う際に時間等について協議させていただく。GMD 工法は都心などで近接した住宅地でも実際に振動低減の効果が認められている。
近隣住民	家屋調査が入っているが、工事中の「中間検査」はあるのか。また、最終的な「完了検査」の際や、工事後に万が一「家にひびが入った」などの被害が出た場合の申請窓口はどこになるのか。

発言者	内 容
建築課	中間検査は行わない。完了検査は施工者側で実施するが、万が一、建物への影響が生じた場合は、完了時の調査の時に施工者へ申し出てほしい。その後で気付いたこと等があれば、長野市スポーツ課の方へ連絡してほしい。
近隣住民	先ほどエッジサイレンサーの説明があったが、3mの仮囲いの上に設置することで、6mの仮囲いを設置するのと同等の効果があると説明があった。建物はそれ以上の高さがあるのに、それで意味があるのか。
建設 JV	建物の西側に外部足場を設置し、そこに防音パネルを設置することで騒音を軽減する方法としている。
近隣住民	家族が多いので毎日大量の洗濯物を干す必要があるので、家の中に干すのは無理がある。外に洗濯物を干したり、家庭菜園を続けたりする普段通りの生活をして大丈夫なのか。
建設 JV	コンクリート破碎時の粉じんについて、散水を行い埃が舞わないように作業する。普段通りの生活を送っていただけるよう、作業を進めていく。
近隣住民	粉じんの外部環境モニタリング測定は行わないのか。
建設 JV	計測は行わない。
近隣住民	アスベストの飛散はないのか。
建設 JV	アスベスト除去の際は外部足場と建物の間をビニールシート等で完全に密閉した状態で作業するため、外部へ飛散することはない。